

1 PLAN(目的・概要)

建設整備事業

政策名	物流・産業		26年度事業・施策評価結果			責任者	建設部 管理課長
施策名	産業の高度化・新展開・創出と広域物流拠点の形成		成果	コスト			
事務事業名	西部地区(第1貯木場)都市機能等用地整備事業		継続	維持	維持	連絡先 連携課	052-654-7922 <small>事業推進課、工事課、港湾工事事務所</small>
目的	対象(誰・何を)	第1貯木場				事業 期間	平成11~27年度
	意図(どうい う状態にしたいか)	埋め立てを行い、企業進出用地を整備します。					
概要	整備場所: 愛知県弥富市(弥富ふ頭) 内容・規模: 弥富ふ頭第1貯木場の埋め立て及び保管施設用地整備(面積12.2ha) 事業費: 33億円 事業手法: 起債事業・単独事業					根拠 法令等	公有水面埋立法 港湾整備促進法 名古屋港湾計画
事業着手時点の 評価	保管施設用地として用地造成を行うことにより、6.9haの分譲が可能となり、増大する貨物に対応します。					実施 義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
27年度の実施予定	分譲地の南側を横断している仮設道路を撤去するとともに必要な給水管を敷設します。					関連 シート	西部地区(第1・2貯木 場)埋立地の売却

2 DO(実施)

27年度に実施した 内容・結果	仮設道路を撤去し、給水管敷設工事に着手しました。					
コスト	単位	25年度	26年度	27年度	合計(11年度~)	備考(費用の増減理由等)
事業費	千円	71,200	76,723	9,192	3,305,915	
人件費	千円	2,453	2,202	2,230	34,516	
合計	千円	73,653	78,925	11,422	3,340,431	

3 CHECK(検証)

指標名	25年度	26年度	27年度	最終目標	27	指標の説明・目標値の考え方	外部要因
事業進捗率(%) (進行管理型)	目標	-	99.4	100.0	100(累計)	事業進捗率(目標・実績)は、総事業費を100とした事業費(当初予算額)の割合。	
	実績	96.9	99.2	99.5			
	事業進捗状況(27年度)			順調・ <u>やや遅れ</u> ・遅れ			
目標の達成度に対する評価 (外部要因等を踏まえた)	入札不調により給水管敷設工事の工期に遅れが出たため、事業進捗はやや遅れとしました。						
必要性・有効性・効率性の検証	評価	評価に関する説明					
必要性	事業着手時に比べ必要性が低下していないか? 事業費規模や対象範囲は利用者ニーズや社会環境にあっているか?	○	名古屋港の取扱貨物量は増加傾向にあり、保管施設用地の拡充が必要であると考えています。				
有効性	事務事業は、施策達成に貢献するか? 期待どおりの成果が得られているか?	○	埋立を行い、企業進出用地を整備することは、上位施策である「産業の高度化・新展開・創出と広域物流拠点の形成」に貢献すると考えております。				
効率性	最小のコストとなっているか?	○	準備作業量の増加に関しても、最小の人員で実施し、継続的なコスト削減に努めました。				

4 ACTION(取組)

施策評価結果	28年度以降の方向性		判断理由
	成果	コスト	
延伸	維持	維持	入札不調により平成27年度中の事業完了には至りませんでした。平成28年度 の分譲地の引き渡しまでに事業を完了する必要があるため。 * 今回の評価にて、事業完了年度を延伸(27→28年度)
課題	28年度以降の取組		
分譲予定者への土地の引き渡しを平成28年8月頃に予定していることから、残りの給水管の整備を着実に進める必要があります。	土地の引き渡しまでに給水管の敷設を行っていきます。		